



手持ち花火に夏の風情を感じて ～グループホームともしび～



8月4日、高槻ともしび苑グループホームともしびで夏祭りを開催しました！お食事は焼き鳥、焼きそば、ちらし寿司、フライドポテトを、飲み物はスムージーを含めた4種類の冷たいドリンクをご用意。色んなものを召し上がっていただきたい職員の気持ちと、積極的な水分摂取の後押しになるようにスタンプラリーを取り入れ、楽しく安全に飲食していただくことができました☆



ご飲食の状況がわかるスタンプラリーカード！



ガス火で仕上げた焼き鳥！
香ばしいにおいがたまりません！



ごはん好きの方には、ちらし寿司が喜ばれました♪



夏祭りの締めくくりは手持ち花火です！お越しくださった家族様も一緒に楽しんでいただきました(^-^)
あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、職員にとっても素敵な夏の1日となりました。暑い中お越しいただいた家族様に心よりお礼申し上げます。



大好評だった焼き鳥は施設長が心を込めて焼き上げました(^-^)

職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

祖父母と同居していたという生活環境に加え、私自身がおじいちゃん、おばあちゃん子だったことも大きく影響していると思いますが、明確に「介護の仕事に就こう」と気持ちを固めるきっかけになったのは、高校生の時に校外学習で行った特別養護老人ホームでの体験でした。入居されている方と接したり、色んなお手伝いをさせていただく中で「こんな仕事があるんだ、やってみよう」という想いが高まり、高校卒業後は介護福祉課のある専門学校に進むことを決めました。専門学校では、期間も内容も異なるたくさんの実習に参加し、貴重な経験を重ねていくことができました。中でも1か月間泊まり込みの実習はとてもきつかったのですが、それも含め充実していたと思います。専門学校卒業後、平成10年に新卒で高槻ともしび苑に入職し、仕事と子育てを両立しながら今に至っています！

実際に福祉の仕事について

入職後、配属された特養のフロアで働きはじめた新人の頃は、入居者さんお1人ごとに対応が異なることや先輩によって考え方が違うことに困惑することもありましたが、自分の考えや想いに近い先輩の動きを取り入れることで納得できるケアができるようになったと思います。その後、平成17年にデイサービスに異動になったのですが、慣れるまでは他事業所のケアマネジャーさんや家族様の電話対応が大変でした。徐々に対応も覚え、利用者様に笑顔で楽しく過ごしていただくにはどうしたら良いかを考えながら、積極的な声掛けや思わずクスッと笑っていただけるような冗談も織り交ぜてコミュニケーションを取ることを意識しています。

やりたいこと

もう10年以上前になるとは思いますが、中庭に櫓を組んで盛大な夏祭りをしていたことがあり、準備は大変でしたが、地域の子どもさんも沢山来てくれて、喜んでもらえました！浴衣を着た盆踊りのボランティアさんも来られて、活気があってとても楽しかった思い出があるので、またできればいいな、と思っています。

大切にしていること

笑顔を忘れないことです。常に笑顔で対応することを日々心掛けていますが、私も人間ですのでスムーズに進まない時は焦ってしまって、笑顔を忘れてしまいそうになることもあります。そんな時はその場を少し離れ、一呼吸して気持ちを落ち着けると冷静に動けるようになりますので笑顔を忘れない為に取り入れています！



高槻ともしび苑デイサービスセンター管理者
馬場 智子さん

休日の過ごし方、ストレス対処

土日どちらかは中学生の息子の野球の試合を見に行っています。私自身、野球に興味はなかったのですが、息子が野球をはじめたことがきっかけで野球観戦の楽しさを教えてもらい、今では大好きになりました。ストレス対処については、寝ると切り替えができるタイプなので特別なことはしていませんが高校生の娘とのお喋りの時間が楽しくて、自然とストレス解消に繋がっていると思います。他には、無心で換気扇掃除をして頭をスッキリさせたり、ビールを飲んで気分転換をしています！

未来の自分

今年の4月から役職が主任になり、今は目の前の主任業務を覚え、慣れていくことに全力を注いでいます。そのような状況ですので先のことはイメージしにくいのですが、何年先でも今と変わらずデイサービスで一生懸命働いていきたい、という想いは変わらないです。「介護の現場が好き」というベースと共に、この先も日々励んでいきたいと思っています！